

2020年11月25日

MS&ADシステムズ株式会社

2020年度IT賞「IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）」を受賞

MS&ADインシュアランスグループのMS&ADシステムズ株式会社（社長：柳瀬 俊也）は、今般、公益社団法人 企業情報化協会（会長：小縣 方樹、以下「IT協会」）が主催する2020年度（第38回）IT賞において、「IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）」を受賞しました。

なお、本賞は、三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）との連名での受賞となり、当社として4年連続となります。

MS&ADインシュアランスグループは、デジタルライゼーションにグループ全体で取り組み、業務プロセスのデジタル化による生産性の向上、ビッグデータ分析によるマーケティングの高度化、テレマティクス技術を活用した保険の開発など、ビジネスの変革を進めています。今後もお客さまに信頼され選ばれる保険グループを目指し、先進デジタル技術を活用したサービスを展開していきます。

1. 「IT賞」の概要

わが国の産業界において“ITを活用した経営革新”に顕著な努力を払い優れた成果を挙げたと認められる企業・団体を表彰する制度で、1983年に創設されました。

38回目となる今回は、計37件44社が受賞しました。

※詳細は、IT協会のWebサイトをご参照ください。

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>



2. 当社の受賞内容・受賞理由について

- (1) 賞の名称 「IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）」
- (2) 受賞取組 「Salesforce を活用したBPR（ビジネス・プロセス・リエンジニアリング）取組による3つのレス推進～押印レス、ペーパーレス、タッチレス～」
- (3) 受賞理由
「Salesforce を活用したBPR取組※1」では、従来の紙やファックス、メール等で対応していた各種申請・報告業務をシステム化する「ワークフローシステム」を開発するなど、3つのレス（押印レス、ペーパーレス、タッチレス）を推進しています。こうした取組が、コロナ禍以降のニューノーマルな働き方を支えるものとして評価されました。

※1：ビジネスプロセス・リエンジニアリングの略称です。既存の組織や業務を根本的に見直し、プロセスの視点で職務、業務フロー、管理機構、情報システムを再設計することで、業務の効率化を高める企業改革手法です。

以上